



プレスリリース

2026年6月1日

報道関係各位

地域の読書活動を支える 34名が「認定絵本土」に
県内唯一の認定機関・帝塚山大学から3期生輩出
認定証授与式を6/25（木）に実施（於：学園前キャンパス）

帝塚山大学（学長：奥村由美子 所在地：奈良市帝塚山7-1-1）教育学部こども教育学科は、6月25日（木）、学園前キャンパスにおいて、「認定絵本土」の認定証授与式を実施します。3期目となる今年度は、新たに34人の4年生が絵本専門士委員会（事務局：国立青少年教育振興機構）から「認定絵本土」として認定されました。認定証授与式では、「認定絵本土」となった学生が決意の言葉を述べるとともに、紙芝居や絵本の群読（集団で詩や物語を読むこと）などを披露します。

【「認定絵本土」認定証授与式】

日時：6月25日（木）14:50～

場所：帝塚山大学 学園前キャンパス 18号館4階 18411 教室（〒631-8585 奈良県奈良市学園南3-1-3）

出席者：（授与される学生）教育学部こども教育学科4年生 34名

（列席者）3年生「こどもと絵本Ⅰ」（認定絵本土養成講座科目）の受講者40名

当日の次第：・教育学部長から認定証を授与および挨拶

・ミニおはなし会 紙芝居・群読の披露

「認定絵本土」の学生、および「認定絵本土」をめざす教育学部の学生は、養成講座で培われた知識や技能をもとに、奈良市立中央図書館での「おはなし会」や地域の幼稚園での絵本の読み聞かせ、本学法学部による聞き取り調査をもとにシナリオを作成し「認定絵本土」をめざす教育学部の学生が助言を行った、戦争体験をもとに制作した絵本の読み聞かせを行ったりしました。地域に根ざした読書普及活動等で活躍中です。

【認定絵本土とは】

「認定絵本土」は絵本専門士委員会が認定する絵本の専門家の資格。絵本に関する深い知識や高度な技術を認めるもので、本学では、2023年4月から「認定絵本土養成講座」を教育学部に設け、「認定絵本土」を養成しています。絵本専門士委員会（事務局：国立青少年教育振興機構）から「認定絵本土養成講座」の開設が認定されている大学などの機関は、2026年1月時点、全国でわずか59機関。奈良県内では唯一本学のみが認定を受けています。「認定絵本土」に認定された後、一定の実務経験を経て絵本専門士委員会から認められると、絵本の専門家である「絵本専門士」と認定されます。

貴社メディアにおかれましても、ぜひ趣旨をお汲み取りいただき、取材ならびに報道のご協力をよろしくお願い申し上げます。

本件に関する 発 信 者	〒631-8501 奈良市帝塚山 7-1-1 帝塚山大学 入試広報課 TEL 0742-48-9149 E-mail : koho@jimu.tezukayama-u.ac.jp
-----------------	---



学校法人 帝塚山学園